

京都大学 大学院情報学研究科 教員公募（女性限定）

令和8年7月30日

【職位】 准教授、講師または助教

【募集人員】 3名

【所属】 京都大学情報学系

【配置】 京都大学大学院情報学研究科 情報学専攻内のいずれかの講座

ただし、協力講座および連携ユニット、ソーシャルメディアユニットへの配置は行わない。

講座一覧：<https://www.i.kyoto-u.ac.jp/faculty/organization/>

【専門分野】 情報学

【勤務場所】 京都市左京区吉田本町

※大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等

【職務内容】

- 大学院情報学研究科における教育、研究および運営
- 国際高等教育院による学部学生向け全学共通科目の担当
- 配置される分野（研究室）または講座が学部を兼担している場合、その学部学科における教育および運営（兼担する学部・学科が不明な場合はお問い合わせください。）

【応募条件】

1. 女性であること。
2. 着任までに博士の学位を取得していること。
3. 助教の場合、別表1のいずれかに該当する分野において一定の研究実績と能力を有すること、または別表1に限らず京都大学大学院情報学研究科が対象とするいずれかの分野において、優れた研究実績と能力を有すること。

准教授または講師の場合、別表2のいずれかに該当する分野（または講座）において、希望職位に応じて優れた研究実績と能力を有すること、または別表2に限らず京都大学大学院情報学研究科が対象とするいずれかの分野において、希望職位に応じて特に優れた研究実績と能力を有すること。

なお、別表3に該当する分野は、いずれの職位でも今回は募集対象としない。

4. 助教の場合、配置希望先の研究指導補助および関係する学部実験実習科目を担当するための知識と意欲を有すること。
准教授、講師の場合、配置希望先の研究指導および関係する大学院科目・学部専門科目・全学教育科目を担当するための知識、経験、意欲を有すること。
5. 国籍は問わないが、職位に応じて日本語と英語での教育と研究指導等ができること。
6. 大学・研究科・専攻・学科などの組織運営に協調的に参加できること（通常業務は日本語で行われる）。そのために必要な一定の日本語能力を有すること。

【着任時期】 2027年4月1日以降できるだけ早い時期

【任期】 准教授、講師については任期無し、助教については任期 7 年(審査の上、4 回(各 1 年)まで再任を認めることがある。(※))

※再任は「情報学研究科に配置される助教の任期に関する規程」により判断

【試用期間】 あり（6 カ月）

【勤務形態】

- ・ 専門業務型裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当）
- ・ 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日

※専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8:30～17:15 勤務（休憩 12:00～13:00）

※超過勤務を命じる場合あり

【給与・手当等】 本学支給基準に基づき支給

【社会保険】 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入

【応募方法】 以下の提出書類の pdf ファイルを圧縮するなどしてひとつのファイルにまとめ、科学技術振興機構 JREC-IN Portal (<https://jrecin.jst.go.jp>)の「Web 応募」にて提出してください。（データ番号：D126072413）

【提出書類】

1. 履歴書(写真添付、住所、連絡先(電話番号・電子メールアドレスを含む)、学歴（高等学校卒業以降）、職歴、研究歴、学会活動等社会活動歴、科学研究費補助金などの研究資金および特許、受賞名（内容、選考対象数と受賞数の比率）、などを記載のもの)
2. 研究業績一覧(著書、学術研究論文、解説論文、国際会議論文（査読の有無を区別）、その他口頭発表資料（査読の有無を区別）、特筆すべき業績ごとに最新のものから並べる)

3. 教育実績一覧
4. 主要論文の別刷りまたは写し（3編以内）とその概要
5. これまでの研究の内容と成果（2頁）
6. 着任後の教育・研究に関する抱負および計画（1頁）。
7. 希望する職位と、配置を希望する情報学研究科の分野（研究室）または講座（複数指定してもよい。）
8. 応募者について意見の伺える方2名の氏名と連絡先

【応募〆切】2026年9月14日（月）必着

【選考方法】書類審査の上、情報学研究科のコースや講座の人員構成を考慮して、面接対象者を選考します。面接実施方法の詳細は、対象者に別途連絡します。また、選考の過程で追加の資料を求める場合があります。

- 対面で面接する場合は交通費を支給します。

【問い合わせ先】

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院 情報学研究科 湊 真一

E-mail koubo-contact*algo.cce.i.kyoto-u.ac.jp（*を@に変更してください）

【その他】

- ソーシャルメディアユニットと以下の協力講座、連携ユニットへの配置はしません。
協力講座：メディア応用協力講座、生命システム情報学協力講座、
地域・防災情報システム学協力講座、医療情報学協力講座、
社会情報解析基盤協力講座、地球電波工学協力講座、
情報通信基盤協力講座、データ科学イノベーション教育協力講座
連携ユニット：計算論的認知神経科学、情報社会論、情報セキュリティ、
応用数理モデル、計算神経科学、計算知能システム
- 適任の候補者が得られない場合には、最終候補者を選考しないことがあります。
- 採用後に所属する講座および職位は、応募者の希望を考慮しながら選考の過程で決定いたします。

- 京都大学では男女共同参画を推進しています。本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)」第 8 条の規定に基づき、女性に限定した公募を実施するものです。
- 出産、育児又は介護により研究等を中断した期間がある場合は、応募者の申し出により、選考において考慮します。
- 京都大学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援しております。京都大学では育児・介護を事由とした月10日以内の在宅勤務を認めています。(参考：男女共同参画推進センター <https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/>)
- 個人情報保護法に基づき、応募書類は採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。なお、応募書類は返却しません。
- 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。
- 情報学研究科については <https://www.i.kyoto-u.ac.jp/> をご覧下さい。

別表 1 (助教)

分野名	キーワード	兼担学部学科
コンピュータビジョン	コンピュータビジョン	工学部 電気電子工学科
制御システム論	制御理論、システム同定・モデリング、制御応用	工学部 情報学科 数理工学コース
統計知能	統計知能、統計学、機械学習、データ科学	工学部 情報学科 数理工学コース
学習機械	学習機械、ロボティクス、ヒューマノイド運動学習、ヒト動作推定	工学部 情報学科 数理工学コース
コンピュータアーキテクチャ	量子コンピュータアーキテクチャ、量子アルゴリズム、量子誤り訂正、新原理計算	工学部 情報学科 計算機科学コース
低電力集積回路デザイン	半導体集積回路設計、低消費電力化、ハードウェアセキュリティ	工学部 電気電子工学科

別表 2 (准教授または講師)

分野 (または講座) 名	キーワード	兼担学部学科
コンピュータビジョン	コンピュータビジョン	工学部 電気電子工学科
記号創発システム	記号創発ロボティクス、コミュニケーション創発、マルチモーダル言語理解、認知アーキテクチャ、人間を系に含んだシステム	工学部 情報学科 計算機科学コース
計算力学	数値解析学、力学・電磁気学や逆問題等の数値シミュレーション	工学部 情報学科 数理工学コース
応用数理科学	流体の数理、分子流体力学、流体の数値解析	工学部 情報学科 数理工学コース
非線形物理学 (講座)	理論神経科学、非線形物理学、情報物理学、力学系のデータ解析	工学部 情報学科 数理工学コース
学習機械	学習機械、ロボティクス、ヒューマノイド運動学習、ヒト動作推定	工学部 情報学科 数理工学コース

別表 3 (今回募集しない)

分野名	キーワード
機械システム制御	機械システム制御、システム制御理論、ネットワークシステム、群知能
ヒューマンシステム論	ヒューマンシステム論、プロセスデータ解析・制御、生体・医療情報処理、低炭素製造技術
情報数理システム	情報数理システム、情報統計力学、情報通信理論、統計的学習理論
論理生命学	論理生命学、強化学習、脳の学習モデル、ブレイン・マシン・インターフェース

上記別表に記載した以外の情報学研究科の分野 (研究室) については
<https://www.i.kyoto-u.ac.jp/faculty/organization/>
 をご確認ください。